

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 芦北町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
6,119	332	6,451

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	11,481	11,032	449	325	11,549	0	
町有温泉事業特別会計	100	100	0	0	0	0	
奨学資金貸付事業特別会計	31	26	5	5	0	0	
普通会計	11,560	11,106	454	330	11,549	0	

(注) 普通会計に係る会計の合計額から重複計上分を控除したものが普通会計の計であるため両者は一致しない。

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円， %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道会計	153	125	—	28	279	1	122.5	-	-	法適用企業
国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)	(歳入) 3,038	(歳出) 2,914		(実質収支) 124	-	207	—	—	—	
国民健康保険事業特別会計 (直診勘定)	(歳入) 57	(歳出) 57		(実質収支) 0	-	18	—	—	—	
老人保健医療事業特別 会計	(歳入) 3,034	(歳出) 3,034		(実質収支) 0	-	266	—	—	—	
介護保険事業特別会計	(歳入) 1,997	(歳出) 1,926		(実質収支) 71	-	283	—	—	—	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 93	(歳出) 86		(実質収支) 7	213	16	—	—	—	
農業集落排水事業特別 会計	(歳入) 253	(歳出) 253		(実質収支) 0	1,980	187	—	—	—	
生活排水処理事業特別 会計	(歳入) 62	(歳出) 62		(実質収支) 0	170	21	—	—	—	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円， %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水俣芦北広域行政事務組合(一般会計)	1,862	1,839	23	23	1,357	38.4%	-	-	-	
水俣芦北広域行政事務組合(し尿 収集事業特別会計)	54	53	1	1	0	-	-	-	-	
熊本県市町村総合事務組合	13,098	11,170	1,928	1,928	6	1.9%	-	-	-	
熊本県後期高齢者医療広域連合	29	24	5	5	-	1.5%	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	備考
(有)御立岬	2	37	10	-	-	-	-	
(有)あしきたマリンサービス	1	27	20	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.32	実質収支比率	5.4
実質公債費比率	10.6	経常収支比率	95.9

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。